



# 飯能ロータリークラブ会報

桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima

## ロータリー：変化をもたらす

RI会長 イアンH.S.ライズリー

2570地区ガバナー 細井保雄

第3グループ  
ガバナー補佐 木川一男

### 「RI戦略計画を皆で一緒に実行しよう!!」

第2806例会 2018. 5. 30

—— 青少年奉仕月間 ——

天候 曇 (NO. 54-48)

会長 和泉由起夫 幹事 土屋良一

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 坂本君、田辺君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 和泉会長
- ・ソング 手に手つないで

#### 【会長報告】

製作費は出していませんがRIが応援している映画『プレス～しあわせの呼吸』は英米での上映を終え9/7から日本で上映されます。50年前のポリオ患者の闘病と家族愛を描いた作品です。配給するKADOKAWAと話をしクレジットにロータリーや「END POLIO NOW」のロゴを入れています。1958年の英国での実話で、主人公の息子ジョナサンがこの映画のプロデューサーです。地区でPRしていきますのでどうぞよろしくお願い致します。

#### 【幹事報告】

クラブ協議会日程表を配付、調整はご相談下さい。会費の通知書を配付しましたが、ご持参の方は出来るだけ早く、また、立て替えのある方も早目に事務局までご連絡下さい。5～10月の服装はクールビズで結構です。

◎例会変更のお知らせ

◇所沢中央RC

・6/25(月) 振替休会 6/23 移動例会(最終例会)

#### 【委員会報告】

◎青少年奉仕委員会

伊澤君  
高校生社会体験活動支援委員会が県教育局に協力して実施する事業(H18年～)について。退学率の高い県立高6校の1年生に就労体験をしてもらい、礼儀や社会のルール、やりがい、責任感等を身に付ける事で中退を防ごうという趣旨で行う事業です。第3Gに該当高校はありませんが、協力して頂ける企業を募集中です。皆で協力している事をアピールするためにも是非お名前を出して頂けたらと思います。

#### ◎雑誌委員会

町田君  
『ロータリーの友』5月号より。縦組P20「世界をつなぐ切手」私も中学生の頃、郵便局に並んだり、銀座通りの流星堂書店で額面の何倍もの値段の切手を買ったりしました。今売ろうと思っても値段は額面の半分位。ブームがまた来るかもしれないので、集めていた方は終活で捨てずに相続して頂ければと思います。横組P26「例会のあり方」会員が会議室を例会場に衣替えし、お茶の配膳も行い、例会後は元通りにする。神戸西も飯能もホテルの方に用意して頂いていますが、どっちがRCのあるべき姿か?…こういう事を考える人も居るんだなと思い、ご紹介しました。

#### 【出席報告】無届欠席0 福島出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
57名	6名	50名	87.72%	親睦旅行振替休会のため修正ありません

#### 【M U】

5/22(入間) 沢辺君 5/24(入間) 沢辺君

#### 【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・メツァでは大変お世話になっております。また、土屋(良)幹事さんはじめ皆さんにはツアーデーマーチでお世話になりました。矢島(巖)君
- ・結婚記念日、お祝い有難うございました。福島君

・早退

本日計7,000円、累計額950,502円。

◎6日例会当番は高橋、田中会員です。

#### 【卓話】

## ムーミン・テーマパークについて

株式会社 ムーミン物語 西山祐介様

講師紹介



細田(伴)パスト会長  
会長から卓話依頼をされましたが、私だけでは役不足のため、西山副社長にお出で頂きました。「消滅可能性都市」に挙げられた時、将来どうになってしまうのかと思われたのではないかと思います。3年前、宮沢湖に「ムーミン」のテーマパークを創るという事になりました。FGIの玉井社長と大久保市長とが、市の活性化のため何としても計画し(予算約100億円)、来場者は100万人/年を見込んでいます。成熟社会となった日本では心の問題が大きくなっており、緑と川のせせらぎに癒される飯能は、「ムーミン」とちょうど一致するのではないかと。ムーミンパパの詩に「霧の夜明けでした。みんなは庭へ駆け出していきました。8月の、素敵な一日を約束するように、東の空にバラ色の光がさしはじめていました。朝日がのぼるのです。新しい門が開かれます。素晴らしい可能性への、扉です。なんだって、やっつけられる新しい一日が待っています。そう、君たちひとりひとりが気づきさえしたら。」というがあります。

昨年6/30に起工式。安倍内閣「三本の矢」、地方創生を石破大臣が担い、「地方を活性化しなければ日本経済はダメだ」という中で地元の飯能信用金庫、埼玉そな銀行、武蔵野銀行が融資し、細田建設、矢島工務店、加藤建設工業が共同企業体(JV)として一体で施工を進めております。建物ほぼ上棟出来るようになり、市長、玉井社長からの「西川材を使用したい」との強い希望の下、西川地区木材業組合の本橋組合長、吉澤建設工業の吉澤社長はじめ地元十数社で工事に掛かっており、11/9オープンに向け真剣に施工に取り組んでいるところです。

所沢では今、西武と住友商事グループが組み、駅東口に130店舗が入る商業施設の建設が進行中。西口車両工場跡地にも250~300億円を掛けショッピングセンターと高層マンションが建つ計画で、東所沢ではKADOKAWAグループが400億円を出資した「ところざわサクラタウン」の建設が開始され計900~1000億の開発が進んでいます。飯能も事業が成功するかしないかは市民にとって大切な事。市長も情熱を掛けてやっており、官民共同で進めています。夢の実現のため全力で闘っておりますのでご支援ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

運営について、西山様よりご説明頂きます。

**西山様** 実家は所沢で、聖望中学を卒業しました。この事業に巡り合えた事を幸せに思っています。

「メッツァビレッジ」。下って行った正面、マーケット棟2Fには日本最大級の北欧雑貨ブランドが集まる予定。1Fは地元名産品のセレクトショップ。その奥、レストラン棟には大小8店舗、北欧をイメージした店や東京にしかない飲食店等が入ります。パブリックな、ゆっくり出来るスペースを多く設けているのは北欧をイメージしているというのもあるのですが、メッツァ事業が、既存のテーマパークというより次世代のテーマパークという位置付けであるためです。今までは「施設ビジネス」だったのですが、僕らはイベントを打って集客します。子どもに限らず大人も学べる場の一つとして「名栗カヌー工房」の店が決まっています。インターネットが進めば進む程、都心の人はお金を払ってでも自然を体験したいというデータもある。都心から90分以内、日帰りで行ける場所



自然を楽しみながら、子どもには体験をさせたい、というようなご家族をターゲットにコンテンツを作っています。

一方「ムーミンバレーパーク」(有料エリア)は版元ムーミンキャラクターズ社(MC)の下、ムーミン童話に沿った施設で、厳しくライセンス管理されています。通年の常設テーマパークは世界初。フィンランドの「ムーミンワールド」は参考にせず、日本人に受けるような「クオリティーの高いものを」という指示で創っています。メインの「ムーミン谷」にある一番大きな建物「ミュージアム」。ほぼ同じサイズの「三鷹の森ジブリ美術館」では年間65万人を集客しているので100万人のキャパは十分カバー出来ます。この世界最大級のムーミングッズショップだけを目当てに来られる方もいらっしゃるのではないかと思います。ムーミンパパの船をイメージしたアトラクション施設「おさびし山」ではアスレチックが楽しめます。北欧のトップデザイナーと作っているユニフォームはユニセックスなデザインで、どんな人でも受け入れるという心の豊かさをアピールしています。

「アトラクションで集客」というよりも、湖と森、世界観が大事。これからの時代、インターネットの世界で僕らの施設をどのように伝えていくかがとても大事ななので、クリエイティブなところに力を入れています。「いいものを創っても、この時代、人なんか大して集まらない」というように、僕らは危機感をもってやっています。お客様はスマホの中で意思決定する時代。最初に触れるHPで「ムーミンバレーパーク」をどれだけアピール出来るかがポイントになってくるのかなと思っ力注いでいます。滞在時間を5~6時間として、メッツァを中心に飯能で1日遊んで頂けるようなツアーも僕らのHPでどんどん紹介して、飯能にどれだけ滞在して頂けるか、というところはチャレンジしていこうと考えています。

ライセンス事業の取り込みについて。MCのライセンスを管理をしているのがBulls。日本ではタトル・モリ エイジェンシー(TMA)が管理していました。僕らはテーマパークのみのライセンスを持っていましたのでディズニーランドにおけるオリエンタルランドに当たります。直接Bullsと契約していたためムーミンバレーパーク内だけの収益を取り込む形でした。「2019年」ムーミンの話題で持ち切りになる年と言われ市場が伸びるのに「フィー」が頂けないのは淋しいよねというので、チーム・ムーミンで話し合い1つの会社を創る事になりました。TMA 44.5%、僕らが44.5%、MC 11%で「ライツ・アンド・ブランド」(RBJ)を設立、僕らが成長する事でムーミンの市場を増やし、僕らの事業も伸びるという形をつくる事が出来ました。この点はテーマパークをやっていく上で、事業の安定性、ベースとして大事なところだと考えています。

「2019年」春にムーミンのアニメーションがTV放送される予定で、フィンランド国営テレビ局、英国の民間局が既にリリースを出しています。RBJが日本の放映権をもっており、アニメの放映でキッズの市場も取っていききたい。TVでムーミンを見、飯能に行けば本物に会える、というストーリーでプロジェクトが進んでいく予定。朝日新聞社が2019年、2020年と全国で原画展等を大々的に行います。

とても良い顔ぶれのテナントが集まりそうです。埼玉でこのレベルのテナントを集められる商業施設はなかなか無いのではないかとこの自信をもっておりますので期待して頂ければと思います。今後共々よろしくご願ひ致します。